



那霸市立 石嶺中学校

石嶺中だより

第1号 令和6年4月11日



本校の校訓「鍊心(れんしん)」は、物事に対してより深く、より広く、ねばり強く探究し、激しく変化する社会に主体的に関わり、たくましく生き抜く「鍊の心」をもった生徒に育ってほしいという思いが込められています。

21名の新職員が赴任しました

今年度、4月8日の新任式では、新しく21名の職員が名門石嶺中学校に来ました。緊張しながら初めて学校へ来たときに何名かの生徒から笑顔で明るい声でいさつがあり、とても「ホッ」としました。

学校は緑が多く、日本庭園や菜園、様々な植物も手入れされ、学ぶ環境としては、とても整備されています。

また、築37年目校舎へ入ると清掃も行き届き、トイレなどはスリッパがその都度、整えられ、先生方や生徒のみなさんが意識的に学ぶ環境を大切にしていることがすぐにわかりました。

今度新しく来た先生方も皆さんと共にこのすばらしい石嶺中を引き継ぎ、発展させていこうという意気込みでいっぱいです！ では、よろしくお願ひします。

校長の馬上晃です



今年度、日本最南端の学校波照間小中学校から石嶺中学校に赴任しました。よろしくお願ひします。

波照間島の全島民と同じくらいの人数に驚きました。

2学年 学年開き



3学年 学年開き



大歓迎 新一年生の皆さん

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんの入学を本校職員と在校生一同、心待ちにしていました。皆さんの入学を心より歓迎いたします。

1学年フロアには、これから安心して通えるように、心温まる歓迎のメッセージなどが掲示されています。在校生からのメッセージを一部紹介します。

咲きほこれ!! 130本の桜

令和6年4月

石嶺中学校に小さな桜が芽生えた
まだ枝葉も少ないほんの小さな桜
それが あなた達 39期生

私たち 朝露に輝く桜に出会った
無限の可能性と自信に満ちたしなやかな桜
それが あなた達 39期生

暖かな日だまりの中で大きくなることを夢みて
多くの人の出会いに不安を感じながらも
元気に伸びようとする若い桜
130本の桜は 今 やわらかな風を感じ始めた
でも 穏やかな日々が続くとは限らない
苦しいとき つらいとき
時には一人悩むこともあるだろう
そんなとき この大きな胸で受け止めてあげたい
この温かい胸で抱きしめてあげたい

君たちは1人じゃない
友達 クラスマイト 部活動の仲間
家族 地域の方々
そして 私たちがそばにいる

私たちは誓う!!
この桜の力になろう
この桜を見守り続けよう
しっかりした根 太い幹 しなやかな枝を
そして 美しい花を咲かせるために
若い桜は 青い空を見上げながら
一生懸命生きている自分に 気付く事だろう

何事にも挑戦する 39期生
ひとつひとつのチャレンジが
つぼみを確実に大きくしていく
あなた達ならできる
みんなの心を みんなの力を ひとつにして
来年の3月 美しい花を咲かせよう
自分の夢に向かって 梦を実現するために
「共に頑張ろう」